

## 5. 福島市の放射線に関する取り組みについて

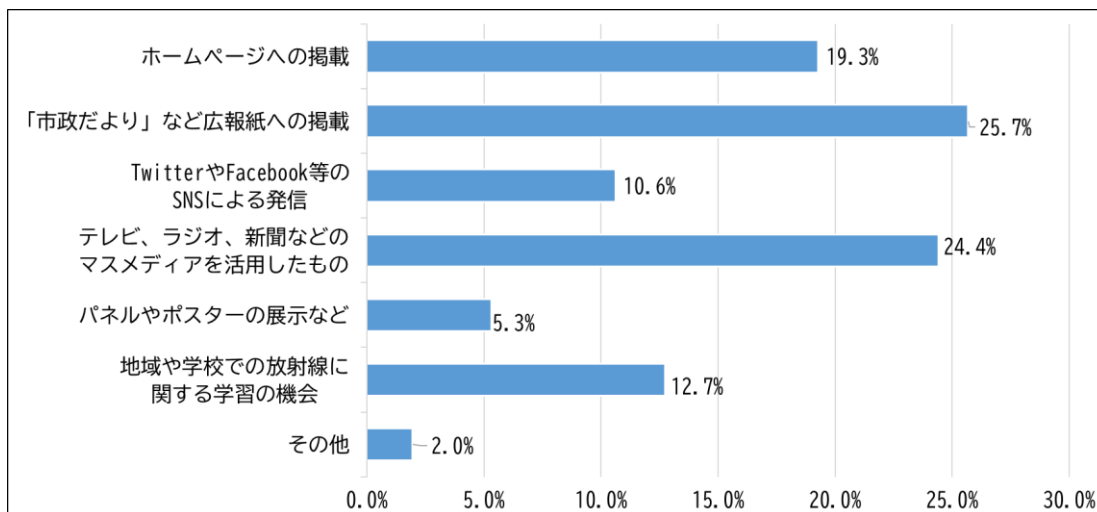
### (1) 放射線やその他健康に関する情報発信について、どのような形式が望ましいですか。(複数回答可)

回答

1. ホームページへの掲載
2. 「市政だより」など広報紙への掲載
3. TwitterやFacebook等のSNSによる発信
4. テレビ、ラジオ、新聞などマスメディアを活用したもの
5. パネルやポスターの展示など
6. 地域や学校での放射線に関する学習の機会
7. その他（下の枠にご意見を100文字以内で記入してください）

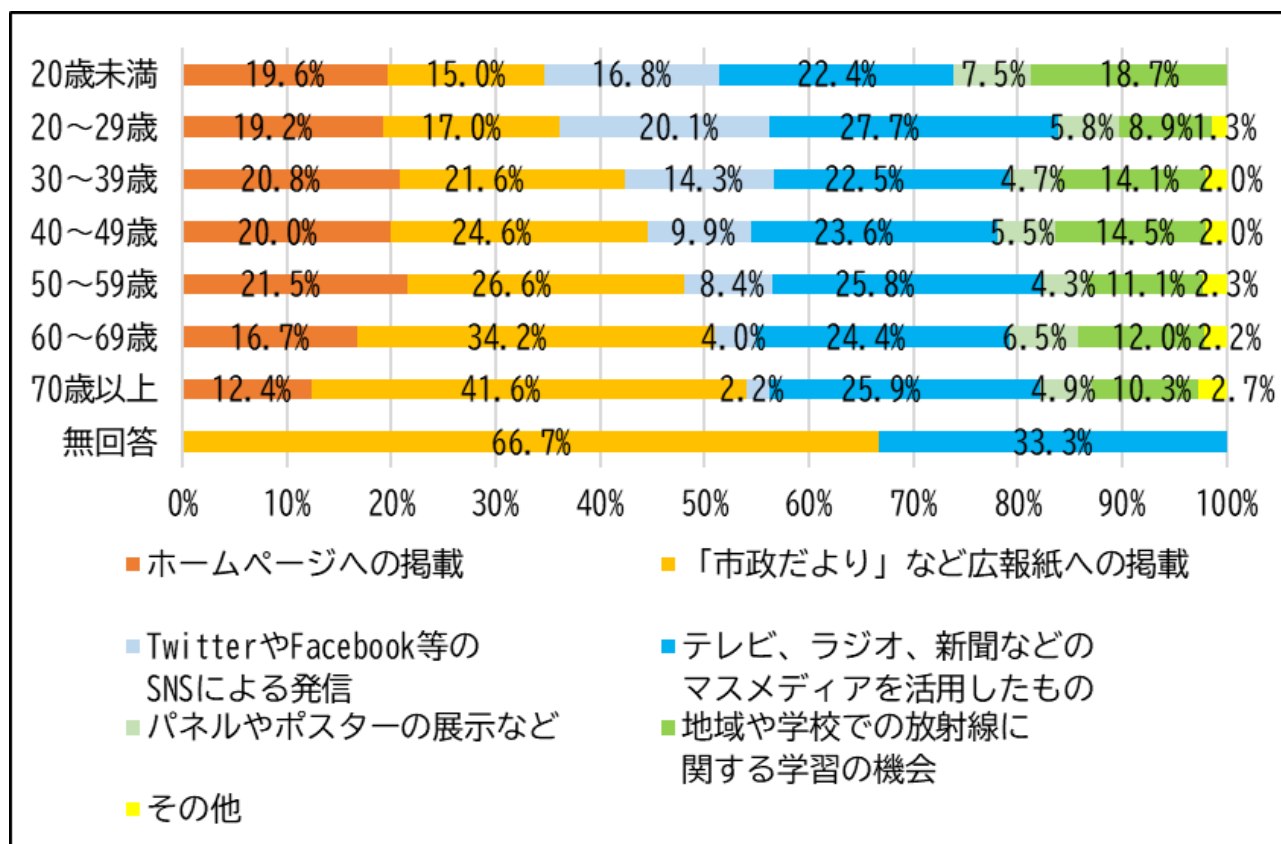
- 『「市政だより」など広報紙への掲載』が最も多く、次いで『テレビ、ラジオ、新聞などのマスメディアを活用したもの』の回答が多い結果となりました。
- その他の意見としては、年代ごとに情報を取得する手段が違うので、各年代に対応できる方法がよいといった意見が多くみられました。

項目名	件数	構成比
ホームページへの掲載	425	19.3%
「市政だより」など広報紙への掲載	566	25.7%
TwitterやFacebook等のSNSによる発信	234	10.6%
テレビ、ラジオ、新聞などのマスメディアを活用したもの	538	24.4%
パネルやポスターの展示など	117	5.3%
地域や学校での放射線に関する学習の機会	281	12.7%
その他	43	2.0%



●年代別に見ますと、20歳未満から30～39歳までが『テレビ、ラジオ、新聞などのマスメディアを活用したもの』が最も多く、40～49歳より上の年代では『「市政だより」など広報紙への掲載』が多くなっております。

【1 (2) 年齢 × 5 (1) 情報発信の形式 クロス集計】



**(2) 今後放射線不安を解消するために、福島市に望むことはどのようなものでしょうか。(複数回答可)**

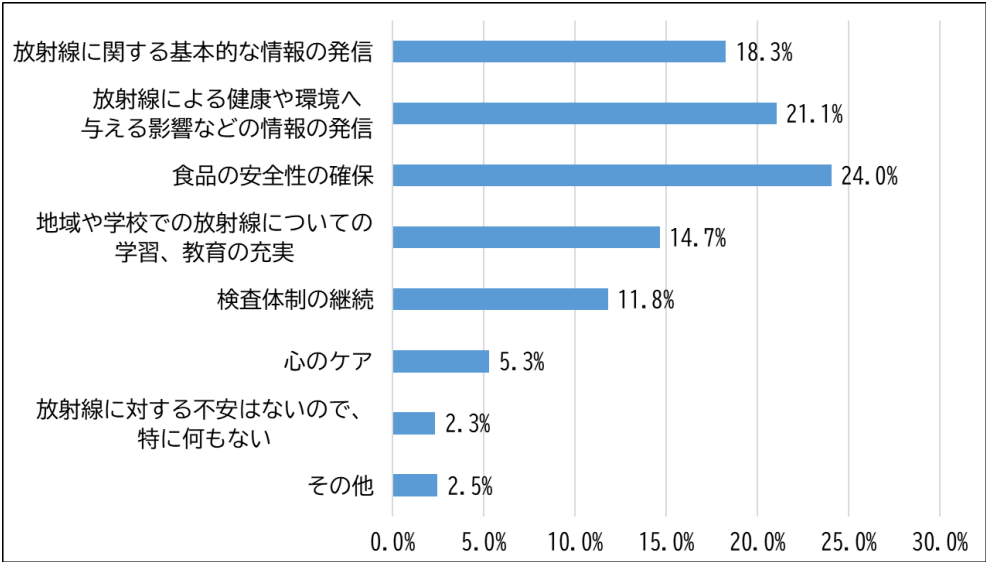
回答

- 1.放射線に関する基本的な情報（単位や種類、性質等）の発信
- 2.放射線による健康や環境へ与える影響などの情報の発信
- 3.食品の安全性の確保
- 4.地域や学校での放射線についての学習、教育の充実
- 5.検査体制の継続
- 6.心のケア
- 7.放射線に関する不安はないので、特に何もなし
- 8.その他（下の枠にご意見を100文字以内で記入してください）

●『食品の安全性の確保』が最も多く、次いで『放射線による健康や環境に与える影響などの情報の発信』が多い結果となりました。

その他の意見として、県外や国外に向けて風評払拭に向けた情報発信や子供や孫等次世代が安心して生活のできる情報発信や対応を求める意見が多くみられました。

項目名	件数	構成比
放射線に関する基本的な情報の発信	485	18.3%
放射線による健康や環境へ与える影響などの情報の発信	559	21.1%
食品の安全性の確保	638	24.0%
地域や学校での放射線についての学習、教育の充実	389	14.7%
検査体制の継続	314	11.8%
心のケア	141	5.3%
放射線に関する不安はないので、特に何もなし	62	2.3%
その他	65	2.5%



●年代別に見ますと、各年代とも『食品の安全性の確保』が最も多い意見となっております。

【1（2）年齢 × 5（2）放射線不安解消のために福島市に望むこと クロス集計】

